

農山漁村地域整備計画事前評価調書

令和4年3月1日

計画の名称	京都府安心・安全の森づくり整備計画（その2）		
項目	評価細目	評価	説明欄
目標の妥当性	・地域の課題に適切に対応する目標となっているか。	○	・地域の課題、要望に対応した、安心・安全な地域づくりの推進、林道改良及び林道橋等の点検診断・保全整備による森林の基盤整備等を目標としている。
	・関連する計画との整合が図られているか。	○	以下の関連計画と整合が図られている。 【関連計画】 ・地域森林計画 ・市町村森林整備計画 ・市町村森林整備事業計画 ・森林整備保全事業計画
整備計画の効果・効率性	・整備計画の目標と指標は適切に設定されているか。	○	・整備計画の目標に対応した定量的指標（山地災害防止機能が高まった集落数、林道橋梁等の点検診断及び保全整備実施率等）を設定しており、治山事業の実施により集落の山地災害防止機能が高められること、林道改良及び林道橋梁等の点検診断・保全整備により間伐等の森林整備を行う基盤整備がされることから適切な指標となっている。
	・事業実施による効果を評価するための指標として適切なものとなっているか。	○	・山地災害防止機能が高まった集落数、林道橋梁等の点検診断及び保全整備実施率等を具体的な数値として設定しており、事後評価ができる適切な指標となっている。
整備計画の実現可能性	・事業実施可能性が十分検討されているか。（事業の執行環境、地元の理解等）	○	・事業要望は市町村を通じて受けているものであり、事業実施においても市町村との連携及び推進体制が整っている。 ・地元の要望により事業計画を策定し実施するものであり、地元の理解も進んでいる。
評価結果	適当		